



平成 20 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 日本高周波鋼業株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 池田 辰雄
 コード番号 5476
 問 合 せ 先 常務取締役管理部長 田中 慶壽
 (TEL. 03-5687-6025)
 当社の親会社 株式会社神戸製鋼所
 代 表 者 名 取締役社長 犬伏 泰夫
 コード番号 5406

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 4 月 25 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)
 (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	29,000	950	850	450	3.07
今回修正予想 (B)	27,500	250	150	100	0.68
増減額 (B-A)	△ 1,500	△ 700	△ 700	△ 350	——
増減率 (%)	△ 5.2	△ 73.7	△ 82.4	△ 77.8	——
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	27,172	1,806	1,716	1,394	9.51

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)
 (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	60,500	2,650	2,500	1,750	11.93
今回修正予想 (B)	58,500	1,650	1,500	900	6.13
増減額 (B-A)	△ 2,000	△ 1,000	△ 1,000	△ 850	——
増減率 (%)	△ 3.3	△ 37.7	△ 40.0	△ 48.6	——
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	53,424	2,688	2,504	1,860	12.68

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	22,000	550	650	400	2.73
今回修正予想（B）	20,500	△ 300	△ 200	△ 150	△ 1.02
増減額（B－A）	△ 1,500	△ 850	△ 850	△ 550	――
増減率（％）	△ 6.8	－	－	－	――
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 20 年 3 月期第 2 四半期）	20,691	1,468	1,617	1,279	8.72

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	46,000	1,650	1,700	1,400	9.54
今回修正予想（B）	44,000	450	500	350	2.39
増減額（B－A）	△ 2,000	△ 1,200	△ 1,200	△ 1,050	――
増減率（％）	△ 4.3	△ 72.7	△ 70.6	△ 75.0	――
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	40,126	2,002	2,111	1,727	11.77

修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、産業機械・建設機械向け需要が堅調に推移しましたが、ニッケル系を中心とした一部鋼材の数量減、製品価格改善の遅れにより、売上高は期初予想を下回る見込みです。営業利益、経常利益、四半期純利益は、鉄スクラップ等原料・燃料コストの高騰に対して製品価格の改善が追いつかず、当初予想を大きく下回る見込みです。

通期業績につきましては、下期に入り製品価格の改善効果によって、売上高、利益ともに上期に比べて増加するものの期初予想の水準を下回り、連結経常利益は 15 億円にとどまる見込みであります。

尚、配当金につきましては、今後の原料・燃料価格動向等を見極めた上で決定致しますが、現時点では期末 3 円 50 銭/株に据え置く予定であります。

以 上